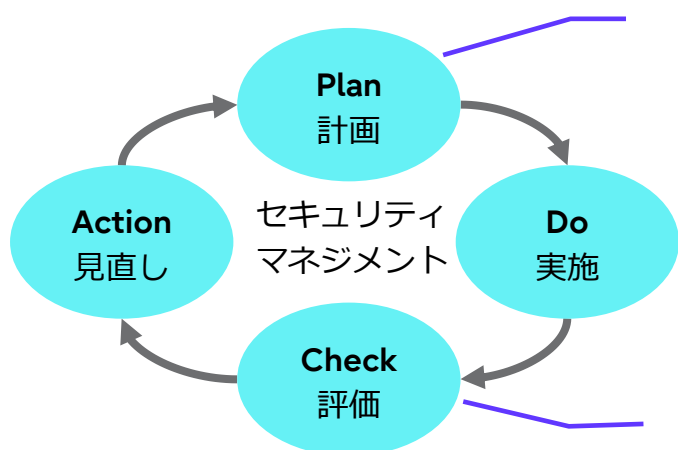


情報セキュリティガバナンス強化による リスクマネジメント

多種多様な業種のお客様をご支援してきた経験豊富な富士通のセキュリティ専門家が、組織のリスクマネジメントや、最新の手法を用いて診断・評価・分析し、脆弱性がもたらす危険性と対策方針を提言するなど、お客様の課題解決やお客様自らのセキュリティ成熟度向上に向けた自走もご支援いたします。

弊社は長年にわたり、多様な業種・業界における情報セキュリティのアセスメント、ポリシー策定、および運用支援に取り組んでまいりました。弊社が提供する情報セキュリティガバナンス強化によるリスクマネジメントでは、その実績とノウハウを基に、国内外の組織における情報セキュリティガバナンスの強化を支援いたします。



お客様のセキュリティ対策における課題を改善し、情報セキュリティガバナンスを強化するために、セキュリティポリシーを策定し、その定着を支援します。

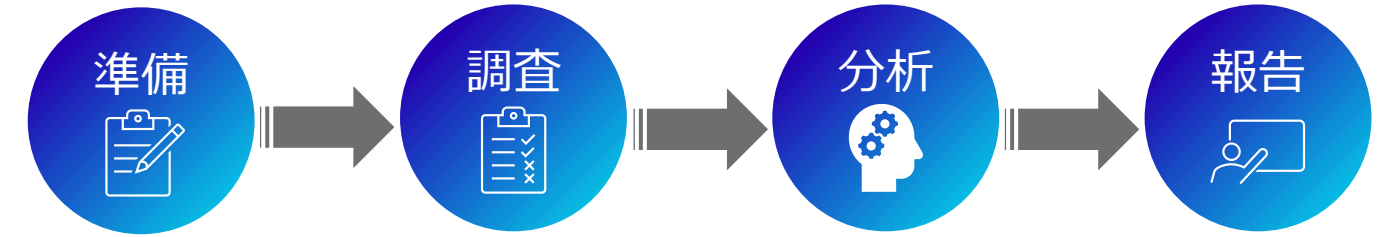
お客様のセキュリティ対策における現状および課題を洗い出すために、現状調査（アセスメント）を実施します。

サービスの概要

- 1 現状調査（アセスメント）の実施**
既存の情報セキュリティに関するルールや国際規格を調査基準として、セキュリティ対策の実施状況を評価し、課題を洗い出します。
- 2 セキュリティポリシーの策定**
弊社が提供するセキュリティポリシーの素案を基に、
①アセスメントで特定した課題の改善点を考慮し、セキュリティポリシーを策定します。
- 3 セキュリティポリシーの教育**
セキュリティポリシーの周知を目的としたコンテンツを作成し、必要に応じて経営層・管理職・従業員・システム管理者など役割や権限に応じた教育を実施します。
- 4 セキュリティポリシーの定着**
セキュリティポリシーをお客様の組織に定着させるために、PDCAに基づいたセキュリティ維持・管理活動の仕組みづくりおよび継続運用を支援します。

現状調査

お客様の情報セキュリティ対策、全体的なセキュリティ管理状況を、**第三者観点で調査し、現状の課題、対策優先順位を明確化**します。



支援工程		概要
1.準備	事前調査	お客様の セキュリティポリシー および 業務概要 を調査
	調査項目作成	お客様のセキュリティポリシー類、国際基準等 調査基準 をベースとして、 調査項目 を作成
2.調査	資料閲覧 ヒアリング 現地視察	情報システムを管理している部門、情報システムを利用し、運用している部門、重要な情報を多く保有している部門などに対して、資料の閲覧、ヒアリング、現地視察を通じて、 セキュリティ対策状況 を調査
3.分析	分析	調査基準との GAP を抽出し、 セキュリティの課題 及び 対策案・優先順位 を洗い出し
4.報告	報告書作成	作業結果を 報告書 として取りまとめ、 報告

セキュリティポリシーの策定・教育・定着

お客様の現状調査結果を踏まえて、セキュリティポリシーを**策定**します。また、本ポリシーが組織内に定着させるために、教育、セルフチェック、次年度活動計画を明記したロードマップを作成し、実施を支援します。これにより、**情報セキュリティガバナンスが強化**され、日々変化する**セキュリティリスクをマネジメント（軽減）**することが期待できます。

セキュリティポリシーの策定

セキュリティを維持・管理するための『**ポリシーと管理体制**』を構築

- ・ トップダウンでセキュリティを実現するために、経営層から現場を含んだ体制を設計・構築
- ・ 情報セキュリティガバナンスを実現するためのポリシー作り

セキュリティポリシーの教育

『**人・物理・技術・運用**』の観点で、セキュリティ対策を周知するための教育を実施

ポリシー → 従業員

- ・ 従業員一人ひとりが実施する対策
- ・ 建物内のセキュリティを維持する対策
- ・ システムの機能/システムの運用で実現する対策等

セキュリティポリシーの定着

PDCAサイクルに基づいたポリシーの『**定着**』ロードマップを作成・実施

- ・ Plan：年間行動計画の策定
- ・ Do：教育・啓発活動
- ・ Check：セキュリティ監査（準拠性監査／技術監査）
- ・ Act：セキュリティ監査で発見された課題などを対処するための次年度行動計画

お問い合わせ先

富士通株式会社
富士通コンタクトライン（総合窓口）0120-933-200
受付時間：9:00～12:00および13:00～17:30（土・日・祝日・当社指定の休業日を除く）
[お問い合わせフォーム](#)

